

# 2021 年度春学期 学生による授業評価報告書

川崎医療福祉大学  
FD・SD 委員会

本学の「学部学生による授業評価」は、2005 年度に開始され、2009 年度からは春学期に講義科目、秋学期に実習・演習科目の授業評価を行い、翌年は学期と科目の組み合わせを逆にし、以降はそれを繰り返し実施してきた。しかしながら、同一学期での同一科目の比較が 2 年毎となることから、より綿密な分析を図るために、2020 年度からは科目の形態にかかわらず学期ごとに全科目を対象として実施することとした。また、これまでのマークシート方式を改めてパソコンやスマートフォンを利用したオンライン形式で実施した。

回収率は 63.8%（昨年度 38.0%）と昨年度と比較して大幅に増加している。最も中心的な項目である授業満足度については、全体平均で 4.4 であった。

## 1. 実施状況

### 1-1 実施日

回答期限：2021 年 8 月 31 日（火）

回答先：教務課（オンライン）

### 1-2 履修者数と対象科目数

春学期の履修者数はのべ 46,281 名、対象科目数は 883 科目（基礎教育科目 144 科目、専門科目 739 科目）であった。

### 1-3 実施方法

実施方法は、以下の通りである。

- ・2021 年度は、ポータルサイト上でアンケートを実施した。教員に対しては、各担当授業の最終日を目安として学生に授業評価を行う指示をするよう、学生に対しては、履修している科目の担当教員の指示に従い授業評価を行うよう教務課から依頼した。
- ・質問項目は 22 項目であった。具体的な感想や要望を知る手掛かりとして、自由記述を積極的に促し、そのための時間を設けるよう教員に依頼した。
- ・回答データは教務課で取りまとめ、結果の集計は FD・SD 委員会学生アンケートワーキンググループで行った。
- ・科目ごとの集計結果は、本学ポータルサイトを介して教員本人に通知した。
- ・集計結果の個人データを除く統計データについては、FD・SD 委員会で承認後、本学ポータルサイトおよび学外用ホームページ上で公開する。

## 2. 実施結果

### 2-1 回収率

資料 1 には回収率を示した。春学期に実施した授業科目数は全 883 科目であった。履修者数はのべ 46,289 名、回収数は 29,546 名であった。回収率は 63.8%（昨年度 38.0%）と昨年度と比較して大幅に増加している。

## 2-2 評価結果 (Q1) ~ (Q7)

表1にはQ1からQ7の質問項目の評価結果を示した。授業の満足度については、4.43と昨年度4.44より0.01ポイント低い結果となった。

表1 Q1~Q7の評価結果 (5点満点：平均値AVと標準偏差SD)

Q1 真面目に出席した		Q2 シラバス内容と対応		Q3 整理され、 よくまとまっていた		Q4 学習に積極的に 取り組んだ		Q5 授業の満足度		Q6 教員の熱意		Q7 授業内容の わかりやすさ	
AV	SD	AV	SD	AV	SD	AV	SD	AV	SD	AV	SD	AV	SD
4.72	0.60	4.67	0.62	4.55	0.76	4.08	1.02	4.43	0.83	4.65	0.66	4.42	0.86

## 2-3 評価結果 (Q8, Q10, Q11)

教員の指導および対応の適切さ (Q8)、授業の理解度 (Q10)、授業の理解度に関する理由 (Q11) についての評価結果を表2に示した。

表2 Q8・Q10・Q11の結果 (回収数に対する割合：単位%)

Q8 教員指導・対応の改善(%)	質疑応答	話し方	教員の 遅刻や休講	学生の私語・ 遅刻等への注意	板書	その他	無回答
	2.4	3.6	0.4	0.5	2.3	2.4	88.6
Q10 授業の理解度(%)	完全に理解した	ほぼ理解した	まあまあ理解した	あまり理解して いない	理解していない		
	15.3	41.7	38.9	3.6	0.6		
Q11 理解度に関する理由(%)	授業内容が 難しすぎる	授業の進み方が 速すぎる	自分の意欲が 不足している	授業に興味が 持てない	教員の指導や 助言が不十分	その他	無回答
	3.5	1.6	1.7	1.2	0.8	0.4	91.1

## 2-4 評価結果 (Q15) ~ (Q21)：遠隔授業に関する調査

遠隔授業の問題点 (Q15)、配信映像や音声は明瞭か (Q16)、資料の提示は適切か (Q17)、受講や課題の提出のスケジュールは問題ないか (Q18)、質問しやすかったか (Q19)、どちらが理解しやすかったか (Q20)、どちらがコミュニケーションをとりやすかったか (Q21) についての評価結果を表3に示した。

表3 Q15~Q21の結果 (回収数に対する割合または5段階評価)

(Q15)遠隔授業の問題点							
資料を印刷する プリンターがない	通信の容量に 制限があった	パソコン・タブレット 端末がなかった	特に問題はなかった	無回答			
9.0	3.0	0.8	73.7	24.5			
(Q16)配信映像や音声は明確か (5段階評価)		(Q17)資料の提示は適切か (5段階評価)		(Q18)受講や課題の提出のスケジュールは 問題ないか(5段階評価)		(Q19)質問しやすかった (5段階評価)	
AV	SD	AV	SD	AV	SD	AV	SD
4.5	0.8	4.5	0.8	4.6	0.7	4.0	1.0
(Q20)どちらが理解しやすかったか(%)				(Q21)どちらがコミュニケーションがとりやすかったか(%)			
対面授業	遠隔授業	どちらも変わらない	無回答	対面授業	遠隔授業	どちらも変わらない	無回答
32.9	18.7	37.0	11.4	36.6	12.7	39.1	11.6

## 2-5 評価結果（授業の満足度）の分布

図1に授業の満足度（Q5）における全科目の度数分布を示した。4.9以上の科目は113科目、3.0以下の科目は2科目あった。この中には回収数ならび回収率の極端に低い科目を含んでいることから、回収率30%、回答数10を超える科目を抽出したところ657科目あり（図2）、その中で4.9以上の科目は20科目、3.0以下の科目は2科目あった。

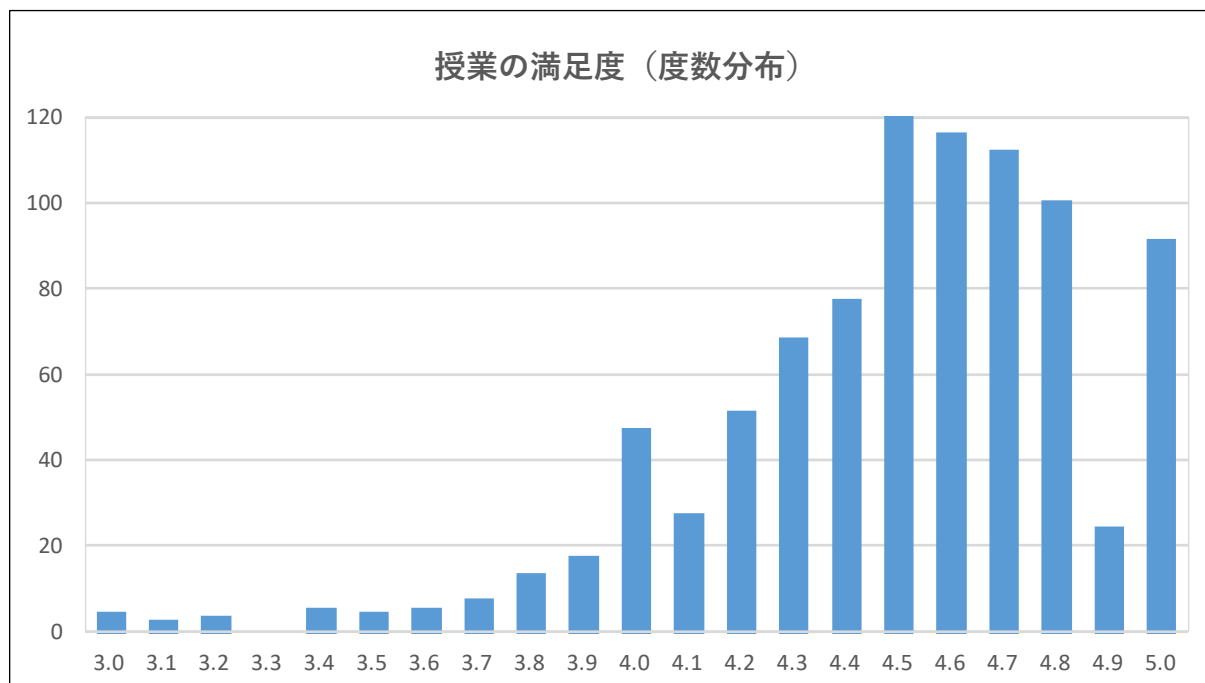


図1 授業の満足度（Q5）における全科目の度数分布

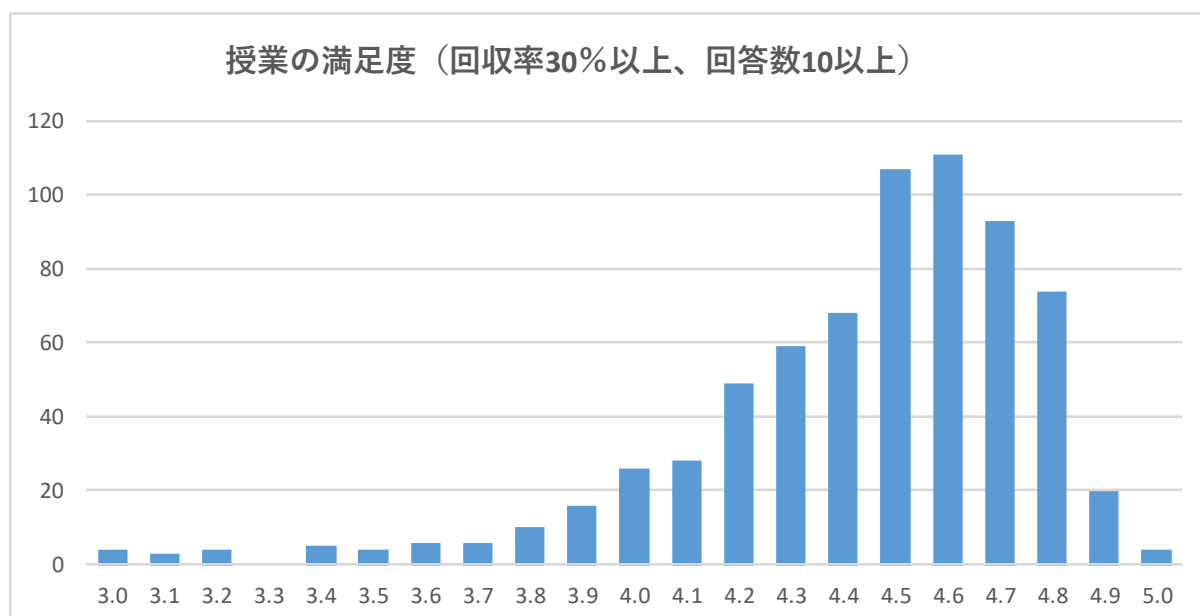


図2 授業の満足度（Q5）における全科目の度数分布（条件付き）

### 3. 関連要因別のまとめ

#### 3-1 授業形態別（表 4）

本学期に実施された授業についての授業形態の内訳は、講義 479 科目、実技 25 科目、実習 116 科目、実験 5 科目、演習 258 科目であった。表 4 に（Q1）から（Q7）までの授業形態別の評価結果の平均値を示した。講義科目より実習科目のほうが高い傾向にあった。

表 4 春学期 授業形式別の評価結果（Q1～Q7）

	全科目	講義	実技	実習	実験	演習
出席率の自己評価(Q1)	4.7	4.7	4.7	4.9	4.8	4.8
シラバスの内容との対応(Q2)	4.7	4.7	4.6	4.7	4.8	4.7
整理され、よくまとまっていた(Q3)	4.6	4.5	4.8	4.7	4.7	4.6
熱心に受講(Q4)	4.1	4.0	4.1	4.5	4.3	4.1
授業の満足度(Q5)	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	4.5
教員の熱意(Q6)	4.7	4.5	4.8	4.7	4.7	4.6
授業内容のわかりやすさ(Q7)	4.4	4.4	4.7	4.6	4.5	4.4

#### 3-2 科目分類別

図 3 に、授業の満足度における科目分類別の平均値グラフを示した。基礎教育科目 4.47 専門科目 4.42 とほぼ同じ評価であった。学科別にみると、医療福祉デザイン学科 4.64、作業療法学科 4.61、臨床検査学科 4.55、診療放射線技術学科 4.53、基礎科目の情報分野 4.53、総合分野 4.51 が 4.5 以上の評価であった。3.0 を下回る学科はなかった。

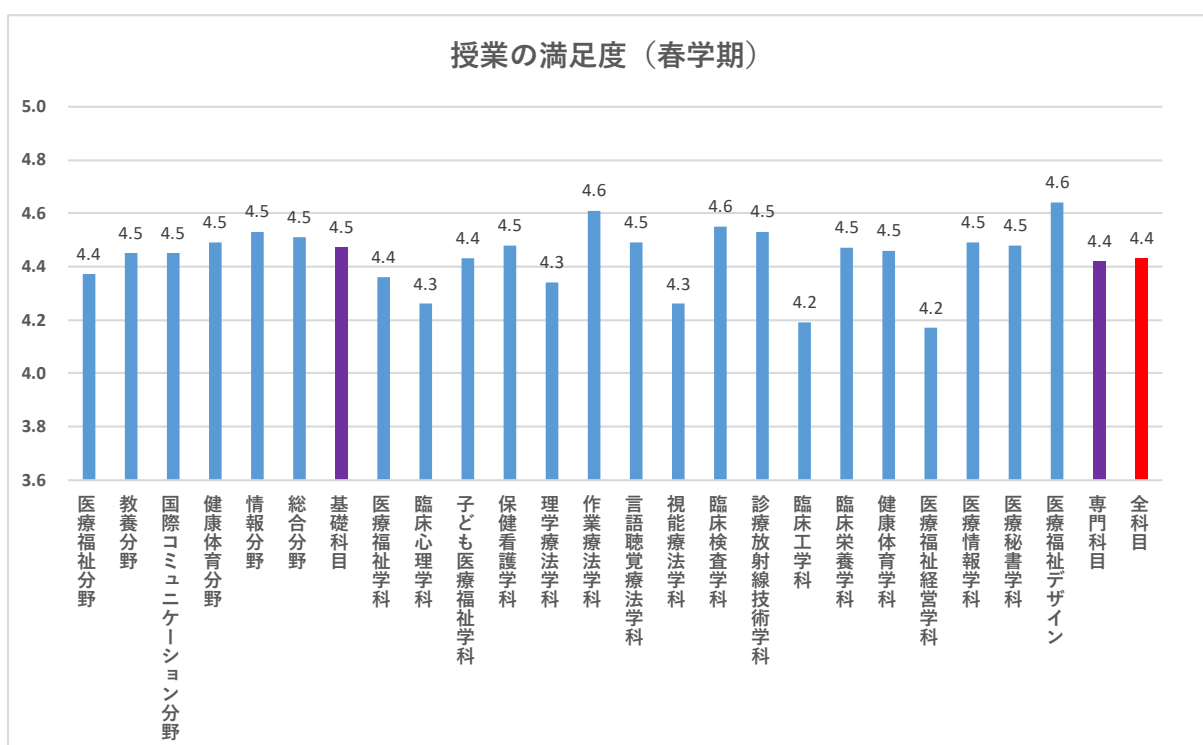


図 3 科目分類別の授業満足度（基礎教育科目と専門科目も含む）

図 4 に、学生の理解度における科目分類別の平均値グラフを示した。全科目平均 3.68、基礎教育科目 3.74、専門科目 3.66 で、作業療法学科 4.57、言語聴覚療法学科 4.45、視能療法学科 4.25、医療福祉デザイン学科 4.00 であり、それ以外の学科すべて 4.0（ほぼ理解した）を下回った。

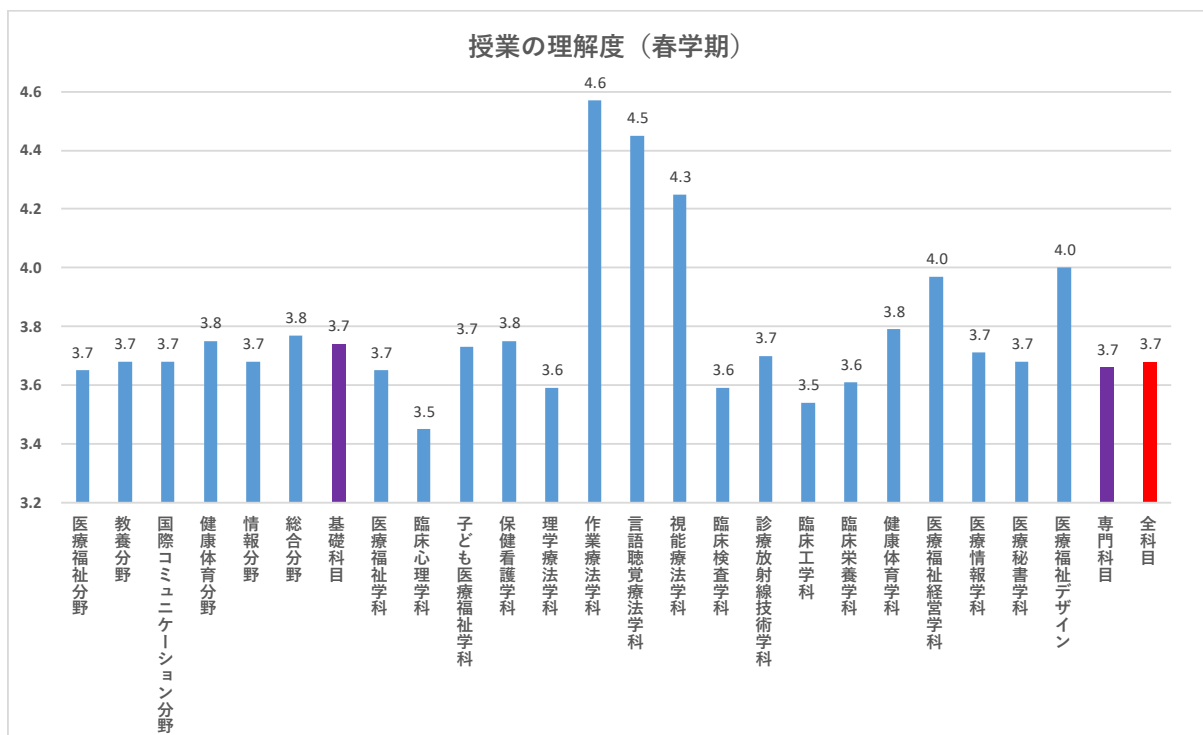


図4 科目分類別の理解度（基礎教育科目と専門科目も含む）

#### 4. 結語

授業満足度の平均値は4.43を示した。年度により値は異なるが、比較的高い値で推移している（図5）。今年度春学期はオンライン授業にも関わらず、過去10年間では2番目に高い値を示したことは、オンライン授業にあっても、工夫などを行い同様の授業内容を提供できていると考えられる。しかしながら、授業の理解度は学科により差が大きく、より専門的な知識を提供するための授業方法の改良・改善が求められる。

今回の調査により得られたデータは、遠隔授業に関する意見も含めて、今後の授業づくりに活かすことのできる貴重なものであり、詳細な分析とさらなる綿密な検討を期待したい。

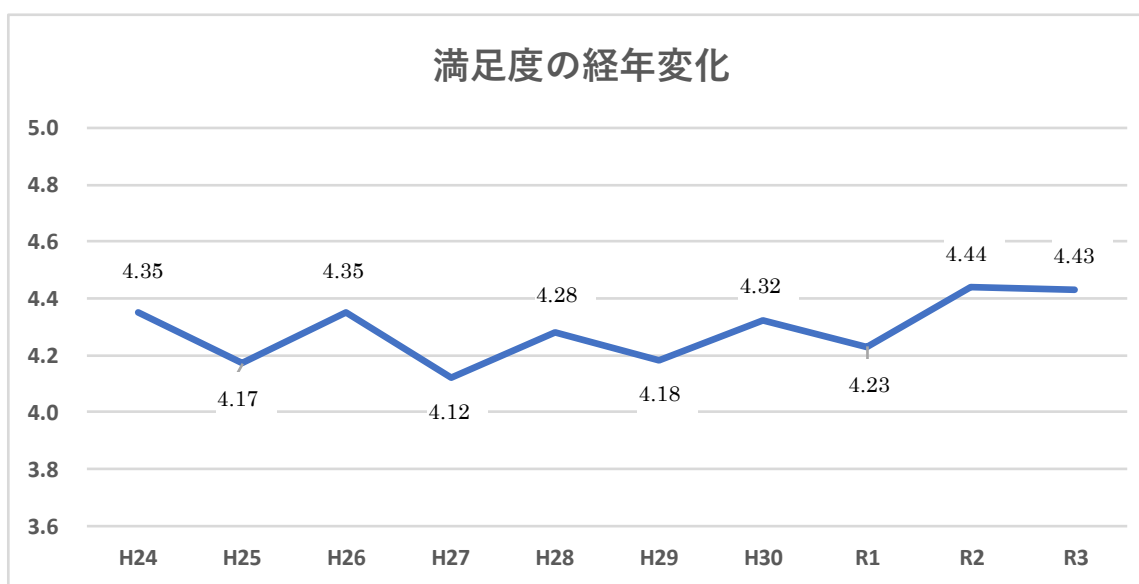


図5 授業の満足度の10年間の経年変化

## 2021年度 春学期 学部授業評価アンケートにおける質問項目

1～14までは対面授業・遠隔授業を問わず回答してください。

また、遠隔授業(一部の遠隔授業も含む)であった場合は15以降も回答ください。

### 質問

### 回答

1	授業には、真面目に出席(もしくは視聴)しましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
2	授業の内容はシラバスの内容と対応していましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
3	授業の内容は整理され、よくまとまっていましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
4	授業の予習・復習等、授業以外での学習に積極的に取り組みましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
5	この授業は、全体として満足できるものでしたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
6	教員は熱意を持って授業を行っていましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
7	教員の授業の進め方は分かりやすかったですか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
8	教員の指導・対応などに改善の必要があったと思う人のみ答えてください。それは、次のどれですか。(複数回答可)	質疑応答	話し方	教員の遅刻や休講	学生の私語・遅刻等の対処	板書	その他
9	8で「その他」と答えた人のみ答えてください。「その他」の内容を入力してください。						
10	授業内容をどの程度理解できましたか。	完全に理解した	ほぼ理解した	まあまあ理解した	あまり理解していない	理解していない	
11	10で「理解していない」「あまり理解していない」と答えた人のみ答えてください。そのように回答した理由は何だと思えますか。(複数回答可)	授業内容が難しすぎるから	授業の進み方が速すぎるから	自分の意欲が不足しているから	授業に興味を持っていないから	教員の指導や助言が不十分だから	その他
12	11で「その他」と答えた人のみ答えてください。「その他」の内容を入力してください。						
13	この授業について意見があれば自由に書いてください。						
14	この授業は遠隔授業(一部の遠隔授業も含む)が行われましたか。	はい	いいえ				
15	自宅で遠隔授業を受講する環境に問題はありましたか。(複数回答可)	講義資料を印刷するプリンターが無かった	通信の容量に制限があった	パソコン、タブレット端末が無かった	特に問題はなかった		
16	遠隔授業の配信映像や音声は明瞭でしたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
17	遠隔授業での資料の提示は適切でしたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
18	遠隔授業を期間内に受講し、課題を提出するなどスケジュール上問題なく受講できましたか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
19	疑問点が生じた際、質問しやすかったですか。	そう思う	やや思う	どちらでもない	やや思わない	そう思わない	
20	この授業について、遠隔授業形式と従来の対面授業形式のどちらが理解しやすいと感じましたか。	対面授業の方が理解しやすいと感じた	遠隔授業の方が理解しやすいと感じた	どちらも変わらなかった			
21	この授業について、遠隔授業形式と従来の対面授業形式のどちらが教員とコミュニケーションが取りやすいと感じましたか。	対面授業の方が取りやすいと感じた	遠隔授業の方が取りやすいと感じた	どちらも変わらなかった			
22	遠隔授業について意見があれば自由に書いてください。						